

令和5年度 事業報告書

特定非営利活動法人

Forum2050

1 事業の成果

令和5年度は、定款第5条第2号関連事業を中心に中高生（3000人超）や教育に関わる教職員や関心を持つ市民を対象に展開し、未来の世界の共創に向かって子どもたちの想像力を育てる活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 636 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
子どもたちが未来の世界への想いを発信するための場の創設・運営事業 (定款第5条第1号)	・グローバルなデジタル・アーカイブ構想 (Imagine2050) を具現化するためのアカデミア、VC 等との意見交換 (東大大学院情報学環渡邊英徳研究室、株式会社 Eukarya 等) ・ Imagine2050 の先行範例の収録	2023年3月 ～10月	日本(北海道)、バン グラデシ ュ、マーシ ャル、カザ フスタン	6人	Imagine2050 の先行範例と して収録対象 となったこど もたち	10人	36
子どもたちが未来の世界の在り方について学ぶための機会創出事業 (定款第5条第2号)	・中高生との対話(瀬戸市立幡山中学校、埼玉県立和光国際高校、横浜市立南高校附属中学校、田園調布学園(中等部)等) ・教職員・市民との協働に向けての対話(三鷹市、市川市国際理解研究会)	2023年7月 ～ 2024年2月	愛知県瀬 戸市、埼玉 県和光市、 横浜市、東 京、三鷹 市、千葉県 市川市	5	幡山中学校(2年、特別支援)、和光国際高校(全校)、横浜南校ほか(選抜)、田園調布高校(中等部全員)等	3000	600
未来の世界を共創するための国際的な取組みに関する事業 (定款第5条第3号)	・UNDP 主催人間の安全保障セミナー参加 ・日本 OECD 共同研究月間参加 ・国連ピースメッセンジャーに関する横浜市との意見交換 ・国際機関、日本政府等との意見交換(世界銀行、IFC、ユニセフ、UNDP、JICA、外務省、文科省)	2023年4月 ～ 2024年3月	東京 横浜	3	-	0	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					0

以上